

報道関係者各位

プレスリリース

2021年8月18日

株式会社ファイネストコーポレーション

米国ステリサイクル社日本法人の全株式を取得し、企業買収による事業継承

～米国ナスダック上場企業運営事業を、邦人経営に回帰～

株式会社ファイネストコーポレーション（本社：札幌市中央区、代表取締役：安原浩司）は、2021年8月4日、ステリサイクル・インターナショナル・エルエルシーとの間で、当社の唯一の株主である安原浩司が新設した株式会社イーエスジーマネージメントを通じて、合同会社ステリサイクル北海道（本社：石狩市港南、代表社員：ステリサイクル・インターナショナル・エルエルシー）の全持分を取得することについて合意致しました。これにより、持分譲渡実行後（2021年9月上旬予定）、当社グループは、合同会社ステリサイクル北海道及びその完全子会社であるステリサイクルMED株式会社（本社：栃木県鹿沼市茂呂、代表取締役：ミラー・シンディー・ジェーン）の事業を継承致します。

【株式取得による企業買収の理由・目的】

米国ステリサイクル社は、ビジネス上の戦略的優先事項の実現のために事業ポートフォリオの合理化を進めておりました。その一環として、ステリサイクル社は日本事業の売却を模索していたところ、この度、当社グループとの間で金銭を対価とする持分譲渡についての合意が成立致しました。

【既存事業との想定シナジー】

合同会社ステリサイクル北海道及びステリサイクルMED株式会社は、主に医療機関を顧客とし感染性廃棄物の収集運搬及び処分に特化した、社会生活に必要な付加価値の高いサービスを提供していることから、当社グループに加えることで、これまでの容器販売・地下水供給事業とともに医療機関へのより広範囲なサービスの提供を図ることが可能になります。

【今後の展開】

医療機関に対する、世の中に必要不可欠であるエッセンシャル・ワークを基幹事業と位置づけ、安定した付加価値の高いサービス提供の維持・継続を行い、率先して社会貢献を行ってゆきます。コミュニケーションを大切にし、社内・社外において、オープンで透明性のある企業文化を育て参ります。

同時にあらゆる分野で、地球環境に配慮した取り組みを優先的に採択して参ります。環境省によると、環境産業の市場規模は、2019年に約110.3兆円で過去最大となり、2000年との比較で約1.9倍となっています。また、全産業に占める環境産業の市場規模の割合は、2000年の6.1%から2019年には10.5%まで上昇し、環境産業が我が国に与える影響は急速に拡大していることから、今後の益々高まる需要に、対応できる企業としての体制を構築して参ります。



当社グループは、E（環境重視）・S（社会貢献）・G（透明性のあるガバナンス）をミッションに掲げた企業努力を継続して参ります。

株式会社ファイネストコーポレーション代表取締役兼株式会社イーエスジーマネジメント代表取締役

安原 浩司

【買収対象となる会社の概要】

1. 合同会社ステリサイクル北海道

代表社員 : ステリサイクル・インターナショナル・エルエルシー
職務執行者 ダニエル・ヴィンセント・ジネッティ

所在地 : 〒061-3244 北海道石狩市新港南三丁目-703-34

設立 : 2011年4月

事業内容 : 産業廃棄物並びに特別管理産業廃棄物(感染性廃棄物)の収集運搬及び処理

決算期 : 毎年12月

従業員数 : 76人

売上高 : 1,430,958千円

資本金 : 10,000千円

持分の数 : 1個

2. ステリサイクルMED株式会社

代表取締役 : ミラー・シンディー・ジェーン

所在地 : 〒322-0026 栃木県鹿沼市茂呂 659-19

設立 : 1979年12月

事業内容 : 医療廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬業務、看護(紙おむつ等)用品販売

決算期 : 毎年12月

従業員数 : 26人

売上高 : 1,021,897千円

資本金 : 15,000千円

発行済株数 : 30,000 株

【買収元の会社の概要】

- ・ 商号 : 株式会社イーエスジーマネジメント
- ・ 代表者 : 代表取締役 安原 浩司
- ・ 所在地 : 〒064-0808 札幌市中央区南 8 条西 22 丁目 4 番 10 号 Finest08BLD
- ・ 設立 : 2021 年 6 月 28 日
- ・ 事業内容 : 1. 株式及び有価証券の保有、売買及び投資
2. 前号に附帯、関連する一切の業務
- ・ 決算期 : 毎年 12 月
- ・ 資本金 : 75,000 千円 (別途資本準備金 75,000 千円)
- ・ 発行済株数 : 3,000 株